

《本質的な問い》周りの人を笑顔にするために、自分たちにできることは何だろう。

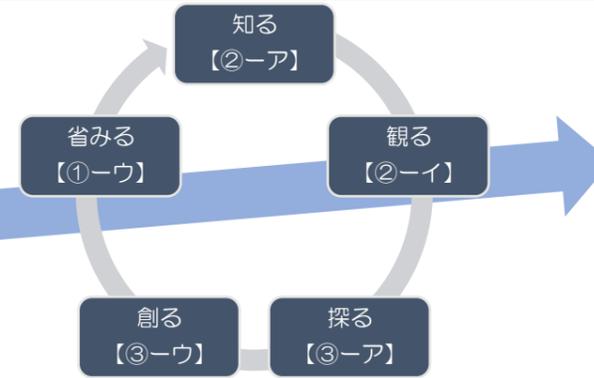
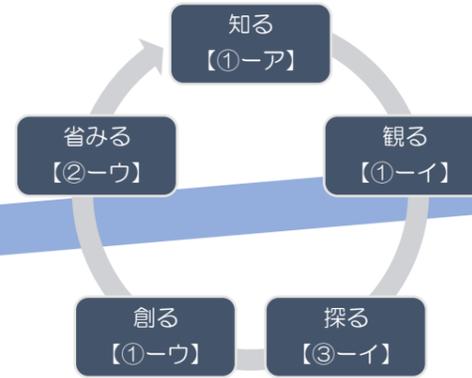
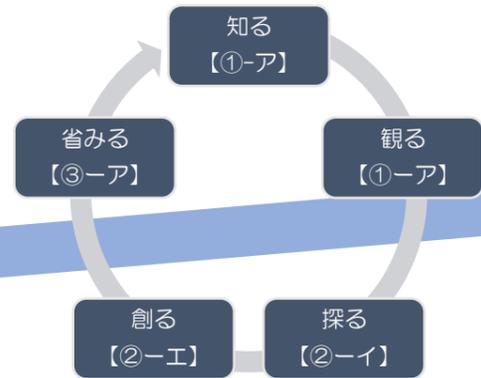
問題

よて面周
さいがりの
にな多の
十い々人
分にことある
に気が多を
気付い意
いてい図
ないでし
。その行
のっ場

①自分の周りの人は、自分がどんなことをした時に笑顔になるだろう。

②家族や先生、友達が笑顔にするにはどうしたらいいだろう。自分たちにできることをみつけよう。

③みんなを笑顔にしよう！にここにだいきくせん



新たな問いへ

	探究のサイクル1 (5時間)	探究のサイクル2 (5時間)	探究のサイクル3 (10時間)
知る 💡	<ul style="list-style-type: none"> 色々な顔のイラストを見て、人の気持ちは顔に出て、人は嬉しい時に笑顔になることに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族や先生、友達が笑顔になった時を思い出す。 「ありがとう」「助かるよ」「すごいね」「いいね」などの言葉はどんなことをした時に言われた言葉だったかを思い出す。 	<ul style="list-style-type: none"> 他にどんな活動をして周りの人を笑顔にすることができるか考える。
観る 👁️	<ul style="list-style-type: none"> 家族や学校の皆が笑顔になった写真や映像を観て、皆が笑顔になると自分も幸せな気持ちになることに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> 先生や友達が笑顔になった時の児童の様子を撮影した写真を見る。 どんなときに嬉しくなったかが書かれた家族や先生たちの手紙を読む。 周りの人を笑顔にするために、自分ができることややりたいことを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の周りの人が笑顔になることが他にもないか色々な人にして欲しいことや自分たちがしたらいいことを尋ねる。
探る 🔍	<ul style="list-style-type: none"> 人はどんな時に笑顔になるかを調べる。(自分、家族、先生、友だち) 	<ul style="list-style-type: none"> 自分が周りの人を笑顔にしたときは、周りの人が自分に、「ありがとう」「いいね」「すてき」「あいすのみ」などの言葉をくれていることに気付く。 家や学校で、「あいすのみ」集めをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族のために継続して自分のできる仕事は何かを考える。 お世話になった方にどんなお手紙を書いたら良いかを考え下書きをする。 海田小学校に来られた方にどんなおもてなしができるか考え準備する。
創る ✂️	<ul style="list-style-type: none"> 調べたことを先生と一緒にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 集めたあいすのみ(「ありがとう」「いいね」「すてき」)をどんな場面でもらったものかを振り返りながら整理して「にここにたからばこ」に貼る。(本時) 	<ul style="list-style-type: none"> 家族のために自分のできる仕事を継続して行う。 お世話になった方や勤労感謝の日などに手紙を書く。 海田小学校に来られた方におもてなしをする。
省みる 💭	<ul style="list-style-type: none"> まとめたことを振り返り、自分はどんなことができるか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のしたことで周りの人が笑顔になった時はどんな時だったかを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「にここにだいきくせん」でどれぐらい自分の周りの人を笑顔にできたかを振り返る。